

基本情報 (R8年4月1日現在)

利用者名	A.T (性別: 女)	年齢	満 73 歳
住所	朝霞市 本町 1丁目 ※町名・丁目まで		
認定情報	要介護度: 要介護1 有効期間: 令和7年4月1日~令和9年3月31日 認定日: 令和7年4月16日		
被保険者情報 他制度の情報	特になし	年金 有 無 _____ 12万 円/月 その他収入 (なし) _____ 円/月	
病歴 かかりつけ医 処方薬	既往歴・現病歴 (時系列がわかるよう記入)	通院中の診療科目	
	2008年1月 (58歳): 骨粗しょう症 (注射歴なし)	A医療センター	整形外科
	2010年7月 (60歳): 左大腿骨遠位端骨折	B医療センター	内科
	2014年8月 (64歳): 糖尿病・心不全 現在も通院継続中	Cクリニック	耳鼻科
	主治医の見立てや特筆すべき事項・審査会の意見など		
骨粗しょう症あり、転倒により左足を骨折している。リハビリ加療を今後行う事が望ましい。			
服薬		家族構成 (ジェノグラム)	
※お薬手帳の写しがない場合、処方内容を記入してください 支援者: 夫 支援方法: 薬剤師による服薬調整 (減薬、一包化) 及びお薬カレンダーの使用 飲み忘れ (あり・ なし) 理由: 基本的に夫が補助するが、補助がなくとも認知に問題がないため自発的に服薬可能なため。		<p>ジェノグラムは、73歳の本人(赤丸)と70歳の夫(赤丸)が中心に描かれ、その下に49歳の長女(赤丸)と43歳の次女(赤丸)が描かれ、さらにその下に21歳、19歳、18歳、15歳、13歳の孫が描かれています。</p>	
生活歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出生地・育った地域: 長野県生まれ。高校卒業まで長野県内で過ごす。 ・ 家族構成の変遷 (結婚・同居/独居の経緯など): 20代中頃に結婚し、夫の勤務先に近い朝霞市へ転居。2児を育て、現在は夫と二人暮らし。子どもは県外在住。2022年から孫が大学進学で近隣に居住。 ・ 職歴 (主な仕事・勤続年数): 20代前半まで都内の服飾店で勤務 (約5年)。結婚後は専業主婦として家事・育児を担う。 ・ これまでの生活スタイル (習慣・役割): 家事全般を担当し、特に料理が得意。買い物や散歩を日課としていた。地域のサークル (習字・コーラス) に長年参加。 ・ 趣味・楽しみ (続けてきた活動): 習字、コーラス、手芸、料理。孫への差し入れが大きな楽しみ。 ・ 地域との関わり (自治会・近隣とのつながり): 自治会の清掃活動に参加していた時期あり。近隣住民との挨拶や立ち話など、緩やかなつながりを継続。 ・ これまで大切にしてきた価値観: 「自分のことはできるだけ自分でやりたい」「家族の役に立ちたい」「食事は自分で選んだ食材で作りたい」 		
①目的 (望む暮らし)	【本人が望む暮らし】 孫が忙しそうなので、料理を作って差し入れて元気になってほしい。 できあいではなく、自分で食材を選んで作りたい。 【家族(長女)が望む暮らし】 健康的に生活してほしい。孫がお世話になっているため、可能な範囲で手伝いたい。		
②目標	※定数的・定量的・具体的かつ支援すれば3~6か月以内に達成可能なもの 1週間に5回、1km先のスーパーまで自転車を押して行き、野菜などの食材を自分で選んで購入できるようにする。		

- コメントの追加 [Adminstr1]:** 記載漏れがよく起こる項目となっています。
・お薬手帳を含む他項目に具体的な名前が挙げられている病気の記載が抜けている場合があります。
・西暦と年齢を併記してください。
- コメントの追加 [Adminstr2]:** ・イニシャルを記載するのではなく、上からABCと順に記載してください。
- コメントの追加 [Adminstr3]:** ・主治医意見書特記事項の情報等を記載してください。(特記事項がない場合はその他医療面から特筆すべき事項を記載してください)
- コメントの追加 [Adminstr4]:** ・必ず図形で記載してください。
・ジェノグラムのルールに則って記載してください。(3世代分の記載をお願いします)
・同居の家族がいる場合は囲ってください
- コメントの追加 [Adminstr5]:** ・直近1年の内に変更がない場合は、最新診療科の1ヶ月分の写し、薬の変更があれば、変更内容が比較できる、変更前後の写しを提出してください。
・直近の変更の有無に関わらず薬の変遷は必ず把握し、当日アドバイザーからの質問にも返答できるように準備してください。
- コメントの追加 [Adminstr6]:** ・価値観・生活スタイル・役割など、支援方針に影響する情報を簡潔に。
・現在の課題や問題点は、過去の生活歴等から原因を探る可能性があるため。把握に努めこの項目に記載してください。
- コメントの追加 [p7]:** ・「本人の望む暮らし」は本人の価値観・希望をそのまま記載。
・「家族の望む暮らし」は家族の意向を簡潔に。本人の希望と異なる場合もそのまま記載。
- コメントの追加 [Adminstr8]:** ・目的の実現のため必要な事柄を記載してください。
・達成可能かつ具体的な内容を記載してください。
・スモールステップの設定を意識してください

※個人情報 that 特定できないように記入してください。

<p>③現状</p>	<p>※目標に対して出来ていること、出来ていないこと、行ったアプローチと本人の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 出来ていること <ul style="list-style-type: none"> ・週3回程度であれば、1km先のスーパーまで自転車を押して行くことができている。 ・買い物自体は自立して行っており、食材の選択も本人の希望どおり行えている。 ・散歩は週2~3回、500~600m程度であれば継続できている。 ・料理の腕前は維持されており、孫への差し入れを「作りたい」という意欲は強い。 ● 出来ていないこと <ul style="list-style-type: none"> ・週5回の買い物は体力的に難しく、孫の分まで食材を用意するには量が足りていない。 ・歩行時の痛みや不安から、外出を控える日が増えている。 ・散歩の距離・回数を増やすことができず、体力維持が十分にできていない。 ・買い物量が増えると運搬が困難で、複数回の買い物をこなす体力が不足している。 ● 行ったアプローチと本人の反応 <ul style="list-style-type: none"> ・ネットスーパーの利用を提案したが、本人は「自分で見て選びたい」と希望し導入せず。 ・歩行器の使用を提案したが、「年寄りっぽく見える」と拒否。 ・散歩の回数を増やすよう促したが、「なんとなくやる気が出ない」と中止する日が増加。 ・訪問リハビリで歩行練習を行った際は痛みの軽減が見られたが、継続的な取り組みにはつながっていない。 ・夫による見守りの範囲調整を提案したところ、本人は「自分でできることは自分でしたい」と前向きな姿勢を示した。
<p>④問題</p>	<p>※目標-現状=ギャップ ギャップを産み出している要因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な食材量を購入するための運搬能力が不足している。 ・歩行時の痛みや不安により、外出頻度が安定しない。 ・散歩の距離・回数が増やせず、買い物に必要な体力が維持できていない。 ・「年寄りっぽく見える」という価値観から福祉用具の使用に抵抗があり、身体負担が軽減されていない。 ・加齢に伴う身体機能低下により、今後さらに買い物に困難になる可能性がある。
<p>⑤課題</p>	<p>※解決すべき本人の明確な行動指標。本人が主語。「支援者が何をするか」ではありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短時間の外出を自分で決めて実行する。 ・散歩の回数または距離を増やし、買い物に必要な体力を維持・向上させる。 ・痛みの少ない歩行方法を習得し、日常生活の中で継続して実践する。 ・必要に応じて、身体負担を軽減するための用具の使用について前向きに検討する。
<p>目標達成のために“あったらいいな”(ヒト・モノ・バショ)</p>	<p>※目標達成に必要なヒト・モノ・バショを記載 (いまはない・把握していないものも含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ヒト <ul style="list-style-type: none"> ・歩行方法を継続的に確認できるリハビリ職 ・過介助にならない範囲で見守りを調整できる家族 ● モノ <ul style="list-style-type: none"> ・軽量で扱いやすい買い物バッグやキャリーカート ・痛みを軽減できる歩行補助具(杖の調整・滑りにくい靴など) ● バショ <ul style="list-style-type: none"> ・安全に歩ける散歩コース(ベンチ・日陰・段差の少ない道) ・高齢者が気軽に立ち寄れる“ちょっとした居場所” ・買い物弱者支援(移動販売・地域の見守り活動)
<p>事例の選定理由</p>	<p>※今回の事例を会議に提出した理由を記載してください。(支援の中で整理したい点、助言を受けたい点など)</p> <p>本人は「孫に料理を作ってあげたい」という強い希望があり、適切な支援により目標達成の可能性が高いと判断したため、今回の事例を提出した。</p> <p>支援の中では、歩行時の痛みや不安による外出頻度の低下、散歩習慣の不安定さ、買い物量の制限など、目標達成を妨げている要因の整理が必要である。</p>

コメントの追加 [p9]: 目標とのギャップが明確になるよう、区分で整理してを記載してください。

コメントの追加 [p10]: 本人の状態・環境・価値観など、目標達成を妨げている“要因”を記載してください。

コメントの追加 [p11]: 「本人が主語」で、行動として具体的に記載してください。支援者の行動は書かないようにしてください。

コメントの追加 [p12]: 現状ある資源だけでなく、地域に“あったらいいな”資源も記載してください。

- ・ヒト…目標達成に向けて、関わってくださると助かる方をご記入いただく欄です。現在の支援者だけでなく、「地域にこういう方がいてくださると良い」という視点。
- ・モノ…本人の行動を助ける道具やサービスをご記入いただく欄です。今ある物だけでなく、「こうした物やサービスが地域にあると助かる」という視点。
- ・バショ…本人が安心して活動できる場所や環境をご記入いただく欄です。実在する場所に限らず、「地域にこうした場所があると良い」という視点。

コメントの追加 [Adminstr13]: ケアマネジャーとして本人のどの部分に自立の可能性を見出したのか、どの職種のアドバイザーに対し何を聞きたいのかの2点を必ず記載してください。(現状説明は入れずに記載してください)

※個人情報特定できないように記入してください。

	<p>また、福祉用具の活用に対する抵抗感や、体力維持のための運動量の調整など、担当者だけでは判断が難しい点があるため、リハビリ職を中心とした専門職から、歩行方法・用具選択・運動量の適正化・転倒リスクへの備えについて助言を受けたい。</p> <p>これらの助言を踏まえ、本人が望む暮らしの実現に向けて、より具体的で実行可能な支援方針を整理したい。</p>
--	--

※個人情報が特定できないように記入してください。

課題分析（アセスメント）概要（R8年4月1日 現在）

ADL	障害高齢者の日常生活自立度：(J1) J2・A1・A2・B1・B2・C1・C2) 起居動作：自立。立ち座りは問題なく行える。 屋外歩行：杖使用で自立（痛みと不安が行動量を制限している） 室内歩行：自立。段差昇降も慎重に行えている。 外出頻度：週3回。痛みや意欲低下で控える日あり。 入浴・整容：自立。手すりを使用し慎重に行っている。 着脱衣：自立。時間はかかるが問題なし。			
IADL	掃除：自立。週2〜3回、掃除機と雑巾がけを行っている。高い所の掃除は避けている。 洗濯：自立。洗濯機の操作・干す作業・取り込みまで可能。重い洗濯物は時間をかけて行っている。 調理：自立。毎食自分で調理している。包丁操作も問題ないが、長時間の立位は疲れやすい。 買物：自立だが量の制限あり。1km先のスーパーまで歩いて行けるが、重い物は購入を控えている。 ゴミ出し：自立。週2回、家の前の集積所まで持参している。袋が重い日は夫が補助している。 通院：自立。徒歩で通院可能。雨天時や体調不良時は夫が同行している。 電話：自立。予約や問い合わせも自分で行える。 金銭管理：自立。家計簿をつけており、支払い・管理ともに問題なし。 整理・物品の管理：概ね自立。日用品の補充は自分で行えるが、棚の高い位置の物は夫が手伝っている。			
認知機能 行動上の障害	認知症高齢者の自立度 (1) 2a・2b・3a・3b・4・M) 理解力・判断力は良好、行動上の問題は特になし。 認知機能は良好で、助言の理解・実行は可能。			
コミュニケーション 能力・性格	・会話は明瞭で意思表示も適切。 ・「自分のことは自分でやりたい」という価値観が強く、福祉用具への抵抗感につながっている。			
社会参加 趣味・特技	・習字・コーラスに長年参加していた。 ・現在は痛みや意欲低下で活動量が減少。 →活動性の低下が体力低下につながっている。			
排尿・排便	排尿動作 (自立) 見守り・一部介助・全介助) 排尿回数 5回/1日 (夜間 1回) 排便動作 (自立・見守り・一部介助・全介助) 排便回数 2回/1日 (夜間 0回) 使用用具 (布パンツ・リハビリパンツ・おむつ・ポータブルトイレ・尿取りパッド) なし 自由記載：			
口腔機能 口腔衛生	自歯 (全部・一部) 義歯 (全部・一部) 嚥下状態 (良好・不良) 歯科受診の有無 (有・無) 咀嚼 (良好・不良) むせ (有・無) 口腔ケア (自立・見守り・一部介助・全介助) 自由記載：			
食事摂取 栄養状態	身長 155 cm ・ 体重 53 kg ・ BMI 22.0 体重変化 (有・無) 6ヶ月 増減なし 常食 刻み食・その他 () 栄養状態 (良好・不良) 自由記載：食事は規則的に摂取している。間食がやや多い傾向がある。			
	朝食 (7:00)	昼食 (12:00)	夕食 (18:00)	間食 (:)
	主食：白米 主菜：オムレツ 副菜：野菜のお浸し	主食：パン 主菜：肉料理 副菜：サラダ	主食：白米 主菜：魚料理 副菜：煮物	チョコ・せんべい
介護力 (家族 等の関わりと その状況)	・夫が見守りや服薬管理を適度にサポート。 ・過介助にならないよう配慮している。 ・家族支援は安定している。			

コメントの追加 [p14]: ・課題整理総括表を参考にしており
 ます。本人の状況に応じて項目の加筆修正をお願いします。
 備考欄の 内容も記載してください。

・現在の生活の様子が分かるように、支援内容とあわせて具
 体的にご記入ください。

・自立以外の場合は、どこまで本人ができ、どこから介助が
 必要か、介助の方法や程度、介助者についてご記入くださ
 い。

・全介助の場合も、介助が必要となる理由や具体的な介助内
 容をご記入ください。

・自立の場合でも、動作に問題がある場合は、その内容を具
 体的にご記入ください。

・排泄については下段の専用欄にご記入ください。

コメントの追加 [p15]: ・生活歴等と同様に本人の個性や性
 格等の傾向を

アドバイザーが把握するための項目です、把握
 に努めこの項目に記載してください。

・行動・心理症状 (BPSD) 等についてもこちらに
 記載してください。

コメントの追加 [Administr16]: ・本人の意欲向上などに繋
 がるアドバイスの参考

となる項目です。

・現在の状況だけでなく、過去行っていたが辞めて
 しまっている内容についても記載してください。

コメントの追加 [p17]: ・あくまで一例にすぎません。

・例示以外に使用している用具に関しては、使っ
 ていない用具を消したのち、自ら追記してくださ
 い。

コメントの追加 [Administr18]: ・可能な限り「むせの有
 無、のみにくい、噛みにく

い食べ物等の」情報を自由記載欄も活用しなが
 ら記載してください。

コメントの追加 [Administo19]: ・義歯を使用している場合
 は、義歯手入れの有無及

び、どのように手入れを行っているのかを記載
 してください。

コメントの追加 [p20]: ・記載漏れが多い項目となってい
 ます。不明な場合

は空欄ではなく不明と記載してください。凡そ
 の数値や、何かとの比較表現で表現することも
 可能です。

コメントの追加 [p21]: ・朝食、昼食、夕食、それぞれ何を
 食べているのか、

1日分の食事の詳細を具体的に主食、主菜、副菜
 等も把握し記載してください。

※個人情報特定できないように記入してください。

居住環境	<input checked="" type="checkbox"/> 持ち家・賃貸（戸建て2階建て・集合住宅 階）エレベーター（有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> ）手すり（有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> ） 自由記載：1階で生活。外出時の坂道が負担となっている。
特別な状況（虐待や極端な不衛生、孤立、貧困、最近の変化など）	<ul style="list-style-type: none"> ・孤立なし。 ・経済状況は年金で安定。 ・虐待・不衛生の兆候なし。 ・孫が近隣に転居したことが生活の励みになっている。

コメントの追加 [Adminstr22]: ・動作時に不安な箇所及び要因（自宅周辺に坂が多い、階段が急、狭い、手すりが環境要因により付けられない等周辺環境の情報）を記載してください。

- ・賃貸の場合の家賃、持ち家の場合のローン等も可能な範囲でご記載ください。
- ・戸建ての場合には何階建ての家なのかも記載してください。
- ・普段自宅のどこ（何階のどこの部屋）で生活しているのかも記載してください。

※個人情報特定できないように記入してください。